

W140型ブレーキ監視装置付き巻上機ブレーキの是正処置方法



※ 部品を交換または再調整する際は、必ず原因を究明すること！また、取り換え前・調整前のデータを記録に残す事。

※ 合マークを改めて入れるときは、以前のマークを除去した後に書き入れる事。

No	(い)検査項目	(ろ)検査事項	(ほ)是正処置方法
①	ブレーキ関係	油の付着状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブレーキドラムを清掃する。 ・ ブレーキライニングを溶剤等を使用し、念入りに油分を除去する。但し、完全に除去できない場合はブレーキライニングを交換する。 ・ 油が漏れている箇所を特定し修理する。 <p>※清掃・修理後は、制動力・保持力の確認を実施すること。</p>
②		ソレノイド	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソレノイドが水平で無い場合は、水平器を用いて調整資格者が再調整を実施する。 ・ 割りピンに欠損またはサイズ違いがある場合は、取り替える。 ・ 曲げ不足の場合は、適切に曲げる。
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 初期設定ができていない場合、調整資格者が再調整を実施する。 <p>※調整後は、必ず合マークを入れる。</p>
		インジケータースポルト/ディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・ インジケータースポルトの合マークがずれている場合は、調整資格者が再調整を実施する。 ・ インジケータースポルトやディスクに変形がある場合は、調整資格者が交換を実施する。
			ブレーキアームとロックナット
③		構成機器作動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異音/振動がある場合は、原因を取り除き不具合を解消させる。 ・ ボルトとブレーキアームが干渉している場合は、調整資格者が再調整を実施する。
④	ブレーキ開放能力状況	確認ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブレーキスプリング調整寸法。 ・ ソレノイド本体の機械的抵抗(せり等)。 ・ ブレーキアーム支点の機械的抵抗。 ・ ブレーキアームとロッドの接触。 ・ ソレノイド供給電圧。 <p>※記載事項等に、該当する場合は調整資格者により再調整または交換を実施する。</p>
		機械的抵抗なし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開放時間が明らかに遅い場合、調整資格者がソレノイドを交換する。 ・ プランジャーが完全に吸引位置まで動かない場合、調整資格者がソレノイドを交換する。
		機械的抵抗あり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械的抵抗の要因となる箇所を特定し、調整資格者が調整する。 ・ 要因箇所の干渉や回転軸への負荷を取り除くよう、調整資格者が分解調整を実施する。
⑤	ブレーキ供給電圧状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制御盤の入力電圧を確認する。 ・ 分圧用抵抗器の抵抗値を確認する。 ・ ソレノイドコイルの抵抗値を確認する。 <p>※記載事項等に該当する場合、規定値内となるよう調査及び調整を実施する。</p> <p>また、測定結果が判定基準の範囲外の場合、再設定の際は定格電圧に調整する事。</p>	
⑥	ブレーキ引きずり状況	確認ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソレノイド供給電圧。 ・ ブレーキスプリングの調整寸法。 ・ ソレノイド本体の劣化。 ・ ストップクリアランスSの調整。 ・ ブレーキライニングの擦り合わせ。 ・ ブレーキアームとロッドの接触。 <p>※記載事項等に、該当する場合は調整資格者により再調整または交換を実施する。</p>

No	(い)検査項目	(ろ)検査事項	(ほ)是正処置方法				
⑦	ブレーキ関係	摩耗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキスプリング調整寸法。 ・ソレノイド本体の機械的抵抗(せり等)。 ・ブレーキアーム支点の機械的抵抗。 ・ブレーキアームとロッドの接触。 ・ソレノイド供給電圧。 ・ストップクリアランスSの調整。 ・ブレーキライニングの擦り合わせ。 ・ソレノイド本体の劣化。 <p>※記載事項等に、該当する場合は調整資格者により再調整または交換を実施する。</p>				
			<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキライニングの摩耗。 ・インジケータードディスクの変形や固定不良。 ・ソレノイド本体の機械的抵抗(せり等)。 ・インジケータールボットの初期設定不良。 <p>※記載事項等に、該当する場合は調整資格者により再調整または交換を実施する。</p>				
			ライニング厚さ状況	・調整資格者が、ブレーキライニングを交換する。			
			ブレーキスプリング寸法状況	<ul style="list-style-type: none"> ・左右均等でない場合は、調整資格者が再調整を行う。(許容誤差1mm) ・E寸法が最小値を下回っている場合は、調整資格者が再調整を実施する。 <p>※スプリングを調整した場合、制動距離を確認し改めてE寸法を設定すること。</p>			
			⑩	ブレーキ制動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキドラムに、油や汚れが付着していないか確認する。 ・ブレーキアームとスプリング用ロッドに接触が無い確認する。 ・ブレーキスプリングE寸法を確認する。 ・R寸法を確認する。 ・ブレーキ制御リレー(BC・SB等)を確認する。 <p>※記載事項等に該当しブレーキ再調整等が必要な場合、調整資格者が実施する。</p>		
					<ul style="list-style-type: none"> ・合マークにずれがある場合は、調整資格者が再度取付け調整を実施する。 ・スイッチのアクチュエーター部と押しボルトの隙間が適切でない場合は、調整資格者が再度取付け調整を実施する。 ・ブレーキスイッチ及びドラムとライニング隙間との取り合いが良好でない場合は、調整資格者が再調整を実施する。 ・ブレーキスイッチの抵抗値が要是正の場合は、スイッチを交換する。 ・KBリレーボックス構成部品を確認し、不具合があれば交換する。 ・電源投入時、RKBS1、RKBS2が点灯しない場合は、BRMON基板を交換する。 		
					ブレーキ作動確認スイッチ(KB, KB1)状況	<ul style="list-style-type: none"> ・合マークにずれがある場合は、調整資格者が再度取付け調整を実施する。 ・スイッチのアクチュエーター部と押しボルトの隙間が適切でない場合は、調整資格者が再度取付け調整を実施する。 ・ブレーキスイッチ及びドラムとライニング隙間との取り合いが良好でない場合は、調整資格者が再調整を実施する。 ・ブレーキスイッチの抵抗値が要是正の場合は、スイッチを交換する。 ・KBリレーボックス構成部品を確認し、不具合があれば交換する。 ・電源投入時、RKBS1、RKBS2が点灯しない場合は、BRMON基板を交換する。 	
					⑪	ブレーキ監視装置	<ul style="list-style-type: none"> ・合マークにずれがある場合は、調整資格者が再度取付け調整を実施する。 ・スイッチのアクチュエーター部と押しボルトの隙間が適切でない場合は、調整資格者が再度取付け調整を実施する。 ・ブレーキスイッチ及びドラムとライニング隙間との取り合いが良好でない場合は、調整資格者が再調整を実施する。 ・ブレーキスイッチの抵抗値が要是正の場合は、スイッチを交換する。 ・KBリレーボックス構成部品を確認し、不具合があれば交換する。 ・電源投入時、RKBS1、RKBS2が点灯しない場合は、BRMON基板を交換する。
					⑫	ブレーキ摩耗検出装置	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく設定されていない場合は、調整資格者が取り扱い説明書に従い再設定する。 ・KKBスイッチの作動が要是正の場合は、調整資格者がKKBスイッチを交換し設定する。